

令和4年度教育課程

山口県立岩国総合高等学校

教科・科目等		年次			
		1	2	3	
		学級数			
		3	3	3	
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	②		
		言語文化	②		
		国語表現		②	②
		現代文A		2	2
		現代文B		*2	*2
		古典A		2	2
		古典B(a)		*2	
		古典B(b)			*2
		※現代文研究			2
		※国語基礎		2	2
	地理歴史	歴史総合	②		
		世界史B		4	4
		日本史A		2	2
		日本史B		4	4
		地理A		2	2
	公民	現代社会			②
		倫理政治・経済		2	2
	数学	数学Ⅰ	③		
		数学Ⅱ		4	
		数学Ⅲ			4
		数学A	②	2	2
		数学B		2	2
		数学活用		2	
		※数学探究(α)			2
		※数学探究(β)			2
	理科	物理基礎		②	
		物理			4
		化学基礎	②		
化学			4	4	
生物基礎			②		
保健体育	体育	②	②	③	
	保健	①	①		
	※レクリエーションスポーツ		2	2	
芸術	音楽Ⅰ	2			
	音楽Ⅱ		2	2	
	美術Ⅰ	2			
	美術Ⅱ		2	2	
	書道Ⅰ	2			
	書道Ⅱ		2	2	
	書道Ⅲ			2	
	※刻字			2	
	※ペン習字		2	2	
	※陶芸(a)		2		
※陶芸(b)			2		
外国語	英語コミュニケーションⅠ	③			
	コミュニケーション英語Ⅱ(α)		4	*2	
	コミュニケーション英語Ⅱ(β)		4	*2	
	コミュニケーション英語Ⅲ			4	
	論理・表現Ⅰ	②			
	英語表現Ⅱ		*2	*2	
	※ハンゲル(a)		4	4	
	※ハンゲル(b)			2	
	※中国語(a)		4	4	
	※中国語(b)			2	
家庭情報	家庭基礎	②			
情報	情報Ⅰ	②			

教科・科目等		年次			
		1	2	3	
		学級数			
		3	3	3	
主として専門学科において開設される各教科・科目	商業	ビジネス基礎		2	2
		簿記		4	4
		原価計算			4
		財務会計Ⅰ			4
		情報処理		4	4
		ビジネス情報			4
	家庭	子どもの発達と保育			2
		リビングデザイン		2	2
		ファッション造形基礎		2	
		ファッション造形			4
		フードデザイン(a)		2	2
	フードデザイン(b)			2	
	看護	基礎看護		4	4
		人体と看護		2	2
		疾病と看護		2	2
	福祉	社会福祉基礎		*2	*2
		介護福祉基礎		*2	*2
		生活支援技術		*2	*2
		こころとからだの理解		*2	*2
	音楽	ソルフェージュ(a)		2	
		ソルフェージュ(b)			2
		器楽(a)		2	2
		器楽(b)			2
	美術	素描(a)		2	2
		素描(b)			2
		絵画(a)		2	2
		絵画(b)			2
		ビジュアルデザイン(a)		2	2
		ビジュアルデザイン(b)			2
	※産業社会と人間		②		
	※課題研究			①	
	総合的な探究の時間			②	①
	自立活動		1	1	1
	単位数合計		29	29	29

- 注1: 教科名・科目名の「※」は、学校設定教科または学校設定科目を示す。
- 注2: 科目の単位数で、「○」が付されているものは、その年次の生徒全員が履修する科目の単位数、「○」のないものは選択科目の単位数。
- 注3: 表中において線で結んだ科目は、その中で選択することを表す。
※数学については、数学Ⅱ4単位と、数学A・数学活用合わせた4単位のいずれかを選択。
- 注4: 「国語表現」「数学Ⅰ」「数学A」「英語コミュニケーションⅠ」「論理・表現Ⅰ」は少人数指導を実施。
- 注5: 2年次で10単位、3年次で18単位、各年次で選択可能な科目から選択する。
- 注6: 「*」は2・3年次で継続履修の選択科目の単位を示す。
- 注7: 「α・β」は進路希望別の2種類の講座の開設を示す。
- 注8: 「a」は生徒の1年目の学習講座、「b」は2年目の学習講座を示す。
- 注9: 受講希望者が僅少の場合開講しない(科目別単位数の欄が0になっている科目)。
- 注10: 1コマ分の年間総授業時数(50分×35単位時間=1750分)
- 注11: 2・3年次の同修科目で、破線両側のそれぞれの欄に同じ数字があるものは、2年次又は3年次で1回選択して履修できる科目を示す(2・3年次で2回選択はできない)。
- 注12: 「総合的な探究の時間」の名称は「Wise Person21」としている。
- 注13: 地理歴史科は、2・3年次において、「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」のうち、1科目を必ず履修する。
- 注14: それぞれの科目の「Ⅰ」を履修した後に「Ⅱ」を選択する。
- 注15: 「自立活動」は学校教育法施行規則第140条に基づき設定する障害に応じた特別の指導であり、1～3年次において最大3単位の履修が可能である。単位については増加単位による認定である。